

# Economic Indicators

発表日: 2023年10月13日(金)

## 主要経済指標予定(2023年10月16日~10月20日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部  
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(10月16日~10月20日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
10月16日 (月)	13:30 8月鉱工業指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	0.0%
	(前年比)	—	—	—	▲3.8%
10月16日 (月)	13:30 8月商業動態統計・確報				
	小売業販売額(前年比)	—	—	—	+7.0%
10月17日 (火)	13:30 8月第3次産業活動指数				
	(前月比)	+0.2%	+0.3%	▲0.2%~+0.8%	+0.9%
	(前年比)	+2.1%	—	—	+2.7%
10月18日 (水)					
10月19日 (木)	8:50 9月貿易統計				
	輸出金額(前年比)	+4.0%	+3.1%	▲1.8%~+4.6%	▲0.8%
	輸入金額(前年比)	▲12.5%	▲12.9%	▲23.5%~▲10.0%	▲17.7%
	貿易収支(原数値、億円)	▲3,819	▲4,250	▲7,341~▲1,088	▲9,378
10月20日 (金)	8:30 9月消費者物価指数(全国)				
	全国総合(前年比)	+3.2%	+3.0%	+2.8%~+3.2%	+3.2%
	全国コア(前年比)	+2.8%	+2.7%	+2.6%~+3.1%	+3.1%
	14:00 9月コンビニエンスストア統計				
	既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	+6.1%

(注) 市場予測・レンジは Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成

**9月貿易統計・貿易収支額（原数値） 当社予想：▲3,819億円 中央値：▲4,250億円**

9月の貿易収支を▲8,396億の赤字（季節調整値）と予想する。物価の変動を除いた実質輸出は、自動車の回復が下支えとなるがその他の財輸出は減速傾向が続いたとみる。当面は世界的な製造業部門の景気低迷により、輸出は下押し圧力は強い状況が続くだろう。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

**9月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比+2.8% 中央値：同+2.7%**

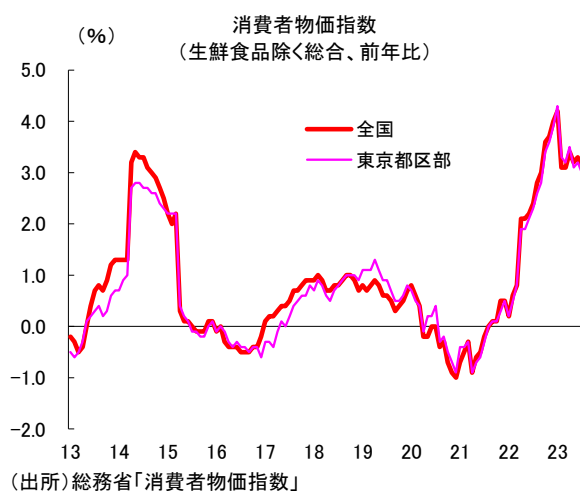
CPI コアは前年比+2.8%と前月の+3.1%から伸びが鈍化すると予想。燃料価格下落の影響が遅れて出てくることから、電気代・ガス代のマイナス寄与が大幅に拡大することが下押しに寄与する見込み。また、コアコア部分についても前月から伸び鈍化が予想される。前年の上昇ペースが速かったことの裏が出る影響で、CPIは鈍化しやすい状況が続くとみられる。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

図表1



図表2



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。